



まちだ

新型コロナウイルス
感染症特設ページ



発行 ● 町田市 編集 ● 政策経営部広報課

〒194-8520 東京都町田市森野2-2-22

市役所の代表電話 ● 042・722・3111

市役所の窓口受付時間 ● 午前8時30分～午後5時

ホームページ ● <http://www.city.machida.tokyo.jp/>

〈記載がない場合の市外局番は(042)です〉

町田市
ホームページ



今号の紙面から ● 3面 町田市バイオエネルギーセンターの愛称を募集します ● 4面 郵便等による不在者投票のご案内

くらしに+αで 風水害に 備える



毎年6月～10月は集中豪雨や台風等が発生しやすい雨の季節です。「災害のための備蓄」と聞くと、特別なものをたくさんそろえなくてはいけないような気がしませんか。「普段使っているものを少し多めに備える」「家事の際に少し工夫してみる」これらはすでに災害への備えの大切な一歩です。くらしに+αで風水害等に備えてみましょう。

問 防災課 ☎724・3218

そろそろ雨の季節。毎日買い物に行くのは大変だから、今日は水を1本買い足しておいたよ。

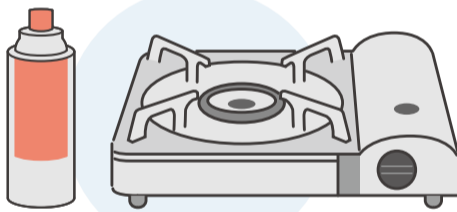
これ、もう「備え」です

動きやすい靴を用意しておく

浸水や道路冠水等の発生時、長靴では靴の中に水が入って歩けなくなることがあります。しっかりした素材の靴底を使用し、靴紐で足を固定できるスニーカー等は、浸水時の避難に役立ちます。



カセットコンロを試してみる



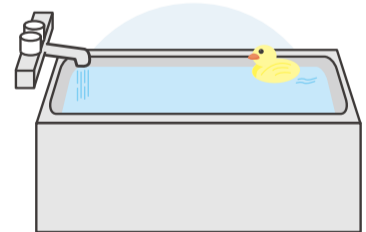
電気やガスが使えない災害時、カセットコンロは温かい食事を作るほか、哺乳瓶の煮沸等に役立ちます。カセットコンロの使い方に慣れておくとより安心です。ガスボンベの残量確認もお忘れなく。

(参考:春～秋=大人2人当たり1本程度/日)

生活用水を一時的にためておく

清潔な水道水の一時的なため置き場として、浴槽などを活用することで、飲料水とは別に生活用水を備えることができます。

※地震等で排水管が損傷している場合、水洗トイレでの使用はできません。



ご存じですか?

食べながら備蓄する「ローリングストック法」

ローリングストック法とは、皆さんが普段食べているものを「非常食」と考え、食べたらいきなり買ったり、普段から少し多めに購入しておくことで、常に家庭に新しい食料(非常食)を備蓄するという考え方です。

災害が発生したときには、日常的にストックしている飲料水や缶詰、レトルト食品などと並行して災害用の非常食を食べることで、普段から食べ慣れているものが食卓に並び、安心して食事を取ることができます。



備えておく
より安心なもの

- マスク・消毒液
- 使い捨て手袋
- 充電式ラジオ
- 懐中電灯
- 携帯電話予備バッテリー
- 簡易トイレ
- ビニール袋
- 小銭

調べて安心 備蓄情報

市HP等では、災害への備えに関するさまざまな情報を掲載しています。調べて、備えをより充実させましょう。

「もしも」のために
備えよう(市HP)



東京備蓄ナビ
(東京都HP)